

平成25年度第3回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日時 平成25年6月3日(月) 午後5時30分～午後7時45分
- 2 会場 苫小牧市女性センター4階 講習室A
- 3 出席者 苫小牧市男女平等参画審議会委員9名出席 1名欠席
事務局：市民生活部長、男女平等参画課長、主査、嘱託員
- 4 傍聴者 1人
- 5 会議次第

①市民生活部長挨拶 ②議事 ③その他

6 議事概要

(1) 苫小牧市男女平等参画都市宣言文について

主な意見

○後段の項目で「家事、育児、介護を共に担う家庭をつくります」は何か言い換えられないのかと思いました。育児、介護とか、幼児とお年寄りを出すというところに何か意図があるのであれば別ですが、そうでなかったら、「日々の暮らしを共に助け合い」「日々の暮らしを共に担う家庭をつくります」とか。2番目の職場の方も「一人ひとりが個性と能力を発揮できる」というところが硬い感じがします。3番目は「平等意識」という言葉を置き換えられないのであれば仕方が無いと思いました。4番目の「互いに支え合う」は平たくて良いと思います。

○「いきいきと豊かに」でなくて「心豊かに」と心が入ったらすごくいいと思いました。

○この文は、結構重複している印象のある文章です。「世代を超え」と「性別を超え」と本当はひとつにまとまることをわざと「世代を超え 性別を超え」としているし、「人権と個性を尊重し」というのも職場に出てくる「個性と能力を発揮できる」とわざと被らせて書いているよ

うな印象もあります。重複するのが幾つあってもよいのであれば「心豊かに」と多少重複しても良い気がしました。

○「豊かに」ではなく「心豊かに」にしたいと思っていました。「いきいきと」があると平仮名で「こころ」とできないから漢字の「心」を入れました。「いきいきと」を取ると、平仮名で「こころ豊かに」とすると結構優しい感じがします。「いきいきと」を取って、心を平仮名にして「こころ豊かに」にすると結構わかりやすいし、柔らかい感じがします。「豊かに」も、平仮名でも構わない。「心豊かに」の「ゆたか」って「豊」の字もあれば「裕」という字もあるし、いろんな字があるので、「心」を漢字にして「豊かに」を平仮名にするか。いろいろ考えていました。

○性別は男女を表している。世代は何代、若さ、子どもから大人までの世代を表している。

○「人権と個性」って言っているのも、人権というのは特別な意味のある言葉で、個性というのもひとつの意味のある言葉ですが、そこを使い分けているのに特に何か意味が無いんだったら何か別の言葉に置き換える。「互いの人格を尊重し」でも良いですし。「人権」というのはそれ相応に意味のある言葉ですから、「人権と個性」と言っても良いです。あと、「いきいきと心豊かに」は被っています。被ってはいるんですけど「こころ」と平仮名で言ったらそれは確かに柔らかくなるだろうし、「心豊かに」というのは「いきいきと暮らす」ということですから、「こころ」を平仮名にするというのは、これはこれでひとつ表せているかなと思います。

○「豊かに」っていうと金銭的な面がすごく浮かぶ。

○私は「豊か」という所を心だと思って読んでいます。金銭的な面は全然浮かんでこない。こういう文章の時の「豊かさ」っていうのは金銭じゃなく心だと思います。

○「人権と個性」のところって、人権と言われたときに憲法の～権という人権のことを思い出します。個性の尊重という言い方もありますし、人格の尊重という言い方もあります。どちらもあると思いますが、何か人権を守るというのを特別な意味で言っているのであれば、個性でも人格でもどちらでも良いです。何かまとめる言葉で言った方がいいと思います。

○男女平等参画社会の平等というところは人権を認める、守るというところが大きなネックになっていますから人権という言葉を入れたい。

◆「こころ豊かに暮らす社会の実現をめざし ここに「男女平等参画都市」を宣言します」で、「私たち（男女）は」ではなく「私たちは」の方が良いか。「家事、育児、介護」は硬すぎるのではないかについて

○「日々の暮らし」ぐらいだったら「家事」っていう意味が出るかなと。どうしても「育児と介護」ということが言いたいのであれば別項目になると思います。

○柔らかくするならこの2ページのをアレンジすればいいだろうし、もう少しピシッと平等にきなさいと言うんだったら家事、育児、介護って言った方が良いと思う。

○ぼんやりとしたものにまとめるか、キチッキチツとしたものにまとめるか。

○表現としては日々の暮らしが良いと思いますけど、ぼやけます。日々の暮らしって言ったらどこまでなのか。

○面倒みるというのは別に独立させてもいいと思います。家庭の中で看ることもあるし、それとは別に社会の中で子どもを育てていくとか、社会の中でお年寄りを支えていくという部分もあるわけですから、それは別項目でもいいと思います。

◆「一人ひとりが個性と能力を発揮できる職場をつくります」について

○個性と能力を発揮できる職場を…と漢字が続くのはどうかなと思います。

○「個性と能力」、「個性や能力」の「や」じゃだめですか。

○「発揮」ってわざわざ言うことでもないかと…。

○発揮は主体的にやるという感じで、活かせるというと周りの理解がないと生きてこない

◆「平等意識が根づく教育をめざします」について

○「互いを認め合うことを学んでいきます」そんな感じじゃだめなんですか。平等意識が根づく教育ってなんだろうよくわからない。互いを認め合うとかだったら、ちょっと平等とは若干違うのかもしれませんが、平等の意味合いが含まれているのかなとは思いました。

○人格と平等って、概念が違うと思います。それを言い出すと何でも言わなくてはいけなくなるから、もっとぼかしたら良いと思います。人格とか個性とか言い出したら特定の意味が出ちゃうから、「互いに認め合う」と言えば、互いに認め合うんだなど。平等の意味も含まれているとは思いました。

○「互いに認め合う教育」の中に、自ら主体的に生きるということも含めて欲しい。

○教育は一言で語るのは難しい。それを限定してしまうと、他の項目とは違うと思います。教育理論はすごく幅広い、限定することはできないんじゃないかと思います。

○3番目の教育というのは学校教育の中で、子どもの時からそういうことを学ぶということが必要ですよということを謳っているのではないかと思います。

○「平等意識が根づく」じゃなくて、教育の育で「育む」。教育と育むが一緒になってしまうから、「はぐくむ」と平仮名にする。

◆互いに支え合うあたたかい地域をつくりますについて

○他のものを見ていたら、互いに認め合うとか、尊敬し合うとか、そこがあつて家庭をつくっていくってということが結構謳われているんです。「互いに」からすぐ「日々の暮らしに」いく前に、「認め合う」とか「尊敬し合う」とかそういう言葉が入るといいと思います。

○比喻ですけど、手を携えてとか色々表現があると思いますけど、それはあつても良いかなと思いました。

◆全体の項目について

○前段って重いのかなという気がすごくしています。もうちょっと削れないのかと思います。

例えば、「先人たちが築いた歴史と文化が薫り」って、「先人の歴史と文化」で良いわけです。

「築いた」とか「薫り」とかいません。「恵まれた自然」。そして、「ものづくりの鼓動」、鼓動って比喻です。鼓動と躍動って微妙だから、息吹きと違って言葉がありましたが別にそれでもいいですし…。何かちょっとアンバランスになっている気がするので、ここまで後段を削ると…。もう少し削れないのかなと思いました。「かけがえのない」は良いと思います。「新たな光をそそぎ」は、光はそそぐものじゃなくて、灯すものだと思いますし、ここはもうちょっと装飾を抑えて欲しいなというのは見たときに思いました。

○互いにというところにどうしても意味を込めたいなら、「私たちは互いに」と前置きしてから「手をたずさえ…」とし。「互いに支え合う」という言葉はしっかりしている言葉ですから、これは置いてよい。他は「互いに」入れなくてもいいです。

最後のは「互いに支え合う」で「互いに」が無いとなんとなくそれはピンとこない。

○「私たちは互いに」と頭に入れるか、それとも「私たちは」のままにして「互いに」を入れるのを「支え合う」だけにするか。どっちかかなと思いました。

○「私たちは」1番目に「互いに支え合うあたたかい地域をつくります」と持ってきて、次に「手をたずさえ責任を担う家庭をつくります」、それから「個性や能力を活かせる職場をつくります」、そして最後に「平等意識を育てる教育をめざします」が良い。

○前文は比喻が多かったので、後段と趣旨が合わない。歴史と文化を言いたいのであるとしたら、それは表現として使ってもいいと思いますが、「先人たちが築いた歴史と文化が薫り」まで言ってしまうと、函館や小樽をどうしても連想してしまう。こういう文化があるんですよって認められるものっていうのを連想してしまうところがあります。「歴史と文化に恵まれ」ぐらいにしたらどうかと思いました。

など、意見をいただきました。

今後のスケジュールについて

○第3回審議会でまとめた苫小牧市男女平等参画都市宣言文草案の確認

○苫小牧市男女平等参画都市宣言文を6月中旬頃に正副委員長から答申書を市長に提出

○7月にパブリックコメントを実施し、市民から意見を募集

○9月の市議会定例会に市長から議案として提出

○11月17日（日）男女平等参画の宣言都市として記念式典を開催

（2）議題の平成24年度「苫小牧市男女平等参画基本計画（第2次）」施策別実施状況については、審議会予定時間超過のため次回報告としました。

その他：第4回の審議会の開催日時について

○次回は7月2日（火）午後1時30分から決定